

大型車の車輪脱落事故防止のための緊急対策について

大型車の車輪脱落事故発生件数の増加に伴い、国土交通省自動車局整備課長から「大型車の車輪脱落事故防止のための緊急対策の実施について（平成30年4月国自整第20号）」により、車輪脱落事故防止に向けた取り組みを実施するよう当協会に要請がありました。

つきましては、タイヤ脱着作業用器具等を販売する際は、購入者に対して下記事項の説明を確実に実施して頂くようお願い申し上げます。

また、各販売会社におかれましては、関係者に対しご周知を図られ、確実に実施して頂きますようお願い申し上げます。

記

◎インパクトレンチ販売時の説明事項

1. ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、使用方法・注意事項等をご理解のうえ、正しくご使用下さい。
2. エアコンプレッサー及び配管等のエア環境は、エア消費量に対して余裕をもった設備として下さい。また、必ず取扱説明書に記載されたメーカー推奨の空気圧を遵守するようにして下さい。
3. レンチに接続するエアホースは、レンチの取扱説明書に記載されたメーカー推奨のサイズ以上のものをなるべく短く使用して下さい。
4. レンチを使用して作業する場合には、誤って緩めるつもりで締付けてしまうとホイール・ボルトが伸びてしまうことがあるので、十分に注意して下さい。
5. ボルト・ナットを締付ける際は、締められるところまで手で締め付けてからレンチを使用し、最後に必ずトルクレンチ等にて規定のトルク値で増し締めを行って下さい。（締めすぎにご注意願います。）

◎ナットランナー販売時の説明事項

1. ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、使用方法・注意事項等をご理解のうえ、正しくご使用下さい。
2. 指定圧力以上又は以下での使用は、締付精度の悪化につながります。必ず、圧力計、減圧弁にて指定圧力に設定してご使用下さい。
3. エアホースは、取扱説明書に記載されたメーカー指定の規定内径以上の作業空気圧に適合したものを使用して下さい。
4. 保守点検を確実にを行うとともにメーカー等が実施するトルク精度の確認（校正）を年1回必ず実施して下さい。

◎トルクレンチ販売時の説明事項

1. ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、使用方法・注意事項等をご理解のうえ、正しくご使用下さい。
2. トルクレンチは測定工具の一種であり、保守点検を確実に行うとともにメーカーで実施しているトルク精度の確認（校正）を年1回実施して下さい。

◎販売時共通説明事項

1. 締付作業を行う前に、締付規定値及び締付方向の確認を行って下さい。
2. ボルト・ナットは、締付前に異常がないことを確認してから作業を行って下さい。